

作成日 2024 年 3 月 25 日
(最終更新日 2024 年 7 月 1 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：透析腎癌と非透析腎癌における新規バイオマーカーの探索

1. 研究の対象

筑波大学附属病院で 2012 年 4 月～2024 年 6 月に腎がんの手術を受けられた方

2. 研究期間

2019 年 5 月 30 日～2029 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始日：2019 年 5 月 30 日

提供開始日：2019 年 5 月 30 日

4. 研究目的

透析患者さんでは腎がんが増えることが知られています。腎臓に^{のうほう}嚢胞（ふくろ）が複数できる、「^{こうてんせい}後天性嚢胞腎」が背景にあると考えられていますが、透析患者さんで嚢胞や腎がんが増える原因はわかっていません。さらに透析患者さんの腎がんは、造影 CT 検査が有効な通常の腎がんとは違い、造影剤を使ってもがんの有無がわかりにくく、特に嚢胞が増えてきた患者さんの場合は、診断が難しくなります。私たちは先行研究により透析腎癌の患者さんの組織と血液で増える糖タンパク質を複数発見し、筑波大学と国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下産総研）で、特許を出願しました。これらの糖タンパク質は、透析患者さんの腎がんだけではなく、透析をしていない腎がんに対する新しい診断マーカーとして有用である可能性があり、その検証を目的に研究を行っています。

5. 研究方法

生検や手術で得られた組織や血液の残余検体を用いて、がんの特異的なタンパク質の糖鎖変化を確認します。検出された糖タンパク質に対して、それらを認識する抗体やレクチンなどを用いた組織染色や電子顕微鏡による観察を行います。また、糖鎖修飾に関わる酵素や癌免疫などに関わる分子の遺伝子発現を調べるため、組織サンプルからリボ核酸（RNA）を抽出して網羅的に解析することを行います。研究の成果は、個人情報特定できないように匿名化した上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表することがあります。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報（年齢、診断時 Stage、術前の化学療法や放射線療法などの有無）や、すでに保存してある血液、生検・手術で得られた組織の残余検体を使用させていただきます。検体の個人情報は、患者さまを直ちに判別できないように加工して管理し、個人情報の漏洩がないようプライバシーの保護には最大限の注意を払います。

7. 外部への試料・情報の提供

検体は匿名化された状態でバイオバンクセンターから提供されます。研究は主に筑波大学実験病理学で行います。協力機関である産総研に匿名化された検体が郵送され、糖鎖解析が行われます。バイオバンクセンター登録時に匿名化されるため、個人情報の特定はでき

ない仕組みとなっています。また、今回の研究で行う遺伝子検索は、リボ核酸（RNA）発現の網羅的解析であり、染色体異常などの遺伝情報が漏洩する可能性はありません。

8. 研究組織

筑波大学 腎泌尿器外科 神鳥周也

筑波大学 医学医療系 実験病理学 川西邦夫

産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 分子細胞マルチオミクス研究グループ
佐藤隆

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は運営費交付金および日本医療研究開発機構からの助成金です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

11. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学 医学医療系 担当 川西邦夫

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：電話 029-853-3944

（平日 9～17 時）

研究代表者：筑波大学附属病院 腎泌尿器外科 神鳥周也